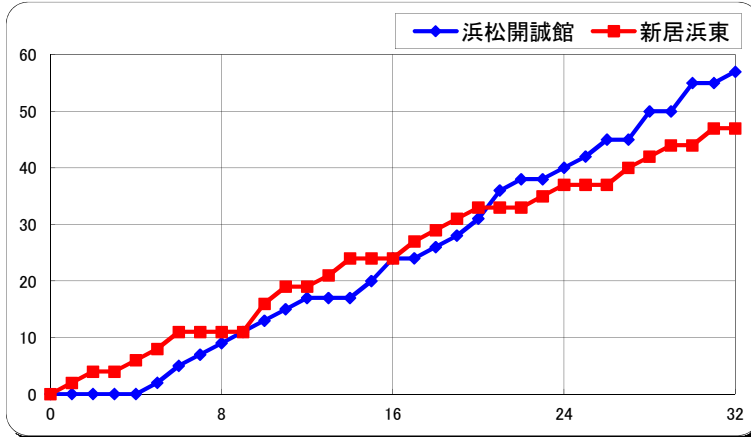




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援 平成24年度全国中学校体育大会 第42回全国中学校バスケットボール大会																
会場	さいたま市記念総合体育館																
日時	平成24年8月23日(木) 9:30																
コート	Cコート	第1試合															
カテゴリー	女子 決勝トーナメント																
主審	浜本 伸 (北海道)																
副審	柴崎 久美子 (埼玉県)																
Team A		Team B															
浜松開誠館 (静岡県)	<table border="1"> <tr><td>9</td><td>1st</td><td>11</td></tr> <tr><td>15</td><td>2nd</td><td>13</td></tr> <tr><td>16</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>17</td><td>4th</td><td>10</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	9	1st	11	15	2nd	13	16	3rd	13	17	4th	10	OT			47 新居浜東 (愛媛県)
9	1st	11															
15	2nd	13															
16	3rd	13															
17	4th	10															
OT																	

【BOXスコア】

Team A		浜松開誠館						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	小幡 美乃理	×	6	0	3	0	0	
5	中村 香音	/	0	0	0	0	1	
6	伊藤 里奈	×	15	1	5	2	2	
7	山口 史乃	×	14	2	4	0	1	
8	小久保 由衣子	×	4	0	2	0	1	
9	木下 瑞穂	/	7	0	3	1	2	
10	平野 未来	/	0	0	0	0	0	
11	内山 茜	DNP	0	0	0	0	0	
12	千原 由維子	DNP	0	0	0	0	0	
13	石津 知己	DNP	0	0	0	0	0	
14	陽本 麻優	×	11	3	1	0	1	
15	松下 奈央	DNP	0	0	0	0	0	
16	富安 優理	DNP	0	0	0	0	0	
17	太田 幸那	DNP	0	0	0	0	0	
18	滝川 美羽	DNP	0	0	0	0	0	
監督	宮崎 善一						0	
コーチ	石川 奈美						0	
合計			57	6	18	3	8	

Team B		新居浜東						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	近藤 夏美	×	16	3	3	1	3	
5	小林 梢	×	7	1	2	0	1	
6	上田 美貴	DNP	0	0	0	0	0	
7	田中 杏実	DNP	0	0	0	0	0	
8	加藤 花月	×	4	0	2	0	4	
9	白石 智子	DNP	0	0	0	0	0	
10	難波 文里	/	0	0	0	0	0	
11	関谷 陽月	DNP	0	0	0	0	0	
12	永易 七海希	×	4	0	2	0	2	
13	松本 莉奈	/	0	0	0	0	2	
14	廣田 有優美	DNP	0	0	0	0	0	
15	近藤 京香	DNP	0	0	0	0	0	
16	星加 弥憂	×	16	2	5	0	4	
17	0	DNP	0	0	0	0	0	
18	0	DNP	0	0	0	0	0	
監督	阪本 佳子						0	
コーチ	多田 栄美						0	
合計			47	6	14	1	16	

【戦評】

決勝トーナメント1回戦。東海代表浜松開誠館と四国代表新居浜東との対戦。浜松開誠館マンツーマンDef、新居浜東オールコートマンツーマンDefでスタート。新居浜東の激しいディフェンスに浜松開誠館はシュートを決められない。対する新居浜東は#5、#12のゴールで4対0とリードして2分が経過する。浜松開誠館は2-1-2のゾーンDefで流れを変えようとするが、新居浜東の激しく動き回るディフェンスに思うようにオフェンスができず、9対11で新居浜東のリードで1Q終了。2Qも1Q同様のディフェンスで両チームスタートする。激しいディフェンスをしながら、浜松開誠館は#6、#7、#8などのゴールを中心に得点を重ねる。一方、新居浜東も#4、#16のスリーポイントなどで対抗し、途中6点差をつけて新居浜東がリードする。開誠館はたまたまタイムアウトを取り流れを変えようとするが、新居浜東の激しい動きは変わらない。その後、一進一退の攻防が続き、同点で前半を終了する。

3Qに入り両チーム前半同様のDefでスタート。お互い激しい攻防の中で、新居浜東に疲れが見え出し、4分過ぎたところから徐々に浜松開誠館がペースつかみ始める。同点から浜松開誠館#7のスリーポイントでリードを奪い、浜松開誠館3点リードで3Q終了。4Qに入り浜松開誠館#14の連続得点で一気に差を8点に広げる。新居浜東も#5のスリーポイントシュートで追い上げるが、浜松開誠館も#6がすかさずスリーポイントシュートを決め差が縮まらない。最後は上手に時間を使いゲームをコントロールした浜松開誠館が10点差をつけて勝利した。負けはしたが、新居浜東も1試合を通して激しく動き回るプレーがとて光った素晴らしいチームであった。

【戦評記入者】

菅家 真吉